

地理

社会科学標準問題

平成 30 年度

注意

1. 問題は 1 から 9 までであるが、そのうち 5 題を解答すること。
どの 5 題を解答するかは学校の指示に従うこと。
 2. 解答はすべて解答用紙の所定の欄に指示通り記入すること。
 3. 所要時間は 50 分とする。
 4. 解答用紙の選択した（または指定された）問題番号の□に○を記入すること。
-

大阪府高等学校社会科（地歴・公民）研究会

1 大地形と地形災害に関する次の問い（問1～8）に答えよ。

問1 次の図1・2をみて、これらの図に関する下の(1)～(3)の問いに答えよ。

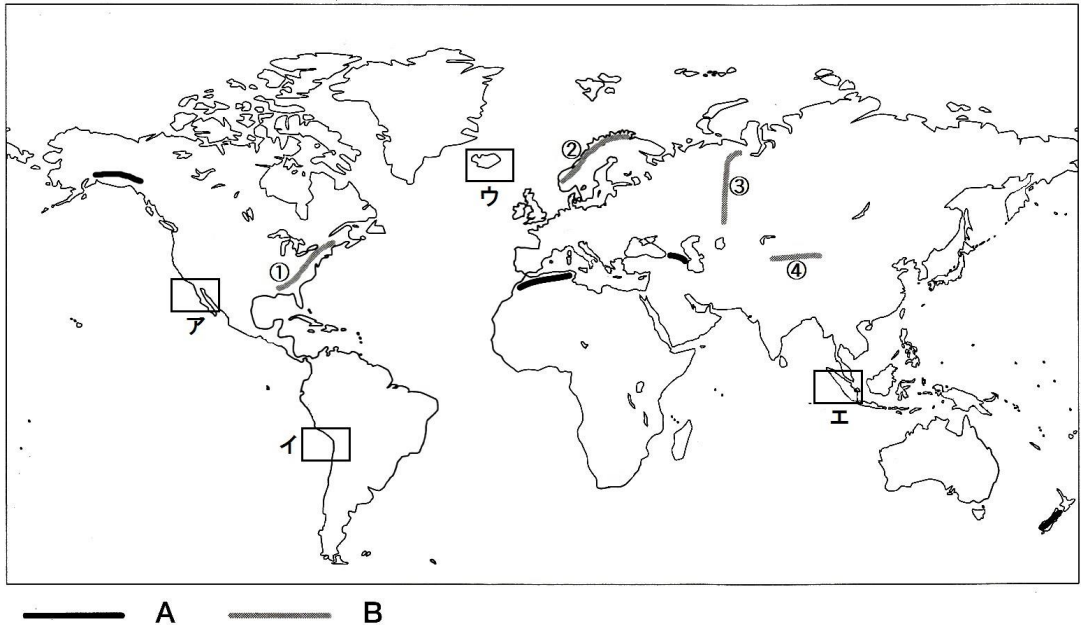


図 1

年数(百万年間)			295		180	62.4
現代からの年数 (百万年前)		540	245	65	23	2.6
地質時代	先カンブリア時代	古 生 代	中 生 代	新 生 代		
				古第三紀	新第三紀	第四紀 更新世 完新世
造山運動 (線が太い時期)	P		Q		R	

新編詳解地理B (二宮書店) より作成

図 2

(1) 図1中のA・Bは世界の8つの山脈を、造山運動の起こった時期によって大きく2つのグループに分類したものである。また図2中のP～Rは、それらの造山運動が起こった時期を示している。A・BとP～Rとの組合せとして正しいものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

	①	②	③	④	⑤	⑥
Aグループ	P	P	Q	Q	R	R
Bグループ	Q	R	P	R	P	Q

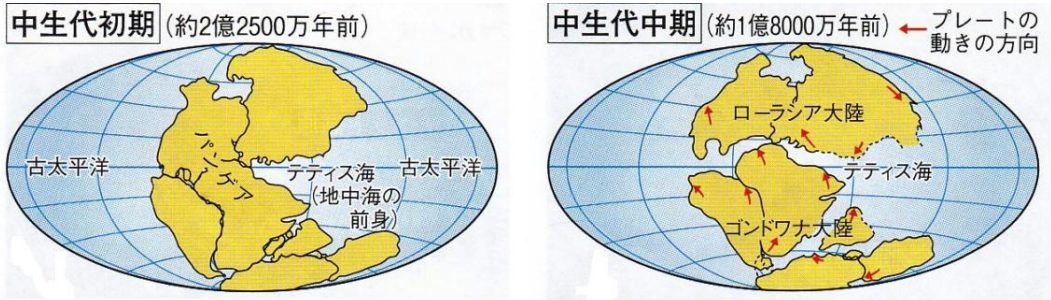
(2) 次の文章は、Bグループの山脈の外観上の特徴を述べたものである。この特徴に該当しない山脈を、図中①～④のうちから一つ選べ。

造山運動によって形成された高峻な山脈が、侵食作用によってなだらかになっている。

(3) 図1中のア～エの地域には、それぞれ3種類のプレートの境界（広がる境界、狭まる境界、ずれる境界）のいずれかが含まれている。ア～エのうち、同じ種類の境界を含む図の組み合わせとして正しいものを、下の①～⑥から一つ選べ。

①	②	③	④	⑤	⑥
ア	ア	ア	イ	イ	ウ
イ	ウ	エ	ウ	エ	エ

問2 次の図3は約2億年前の古大陸パンゲアと、約1億8000万年前のローラシア大陸、ゴンドワナ大陸の分布を示したものである。現在の地形を示した下の図4中の①～④の地域のうち、ローラシア大陸に含まれていたと考えられる地域を一つ選べ。



新詳地理資料（第一学習社）より作成

図 3

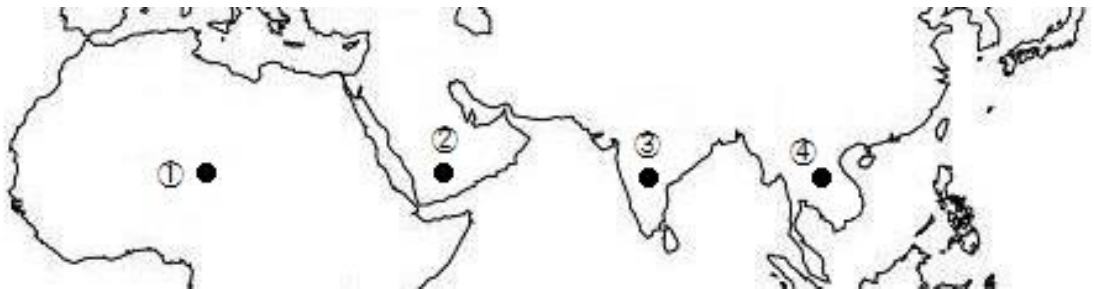
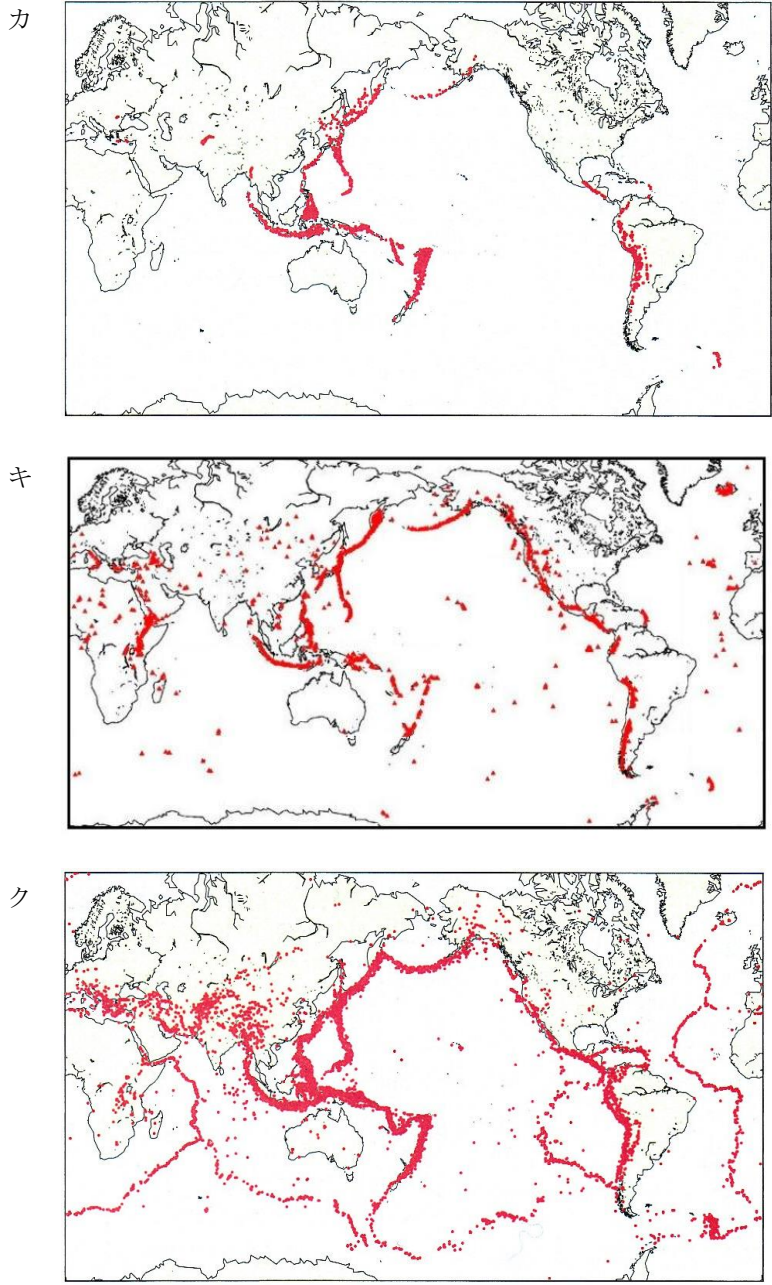


図 4

問3 安定陸塊について述べた次の文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。

安定陸塊は、表面の侵食が進み起伏が少なく、基盤岩が露出した ① 楯状地 と、上面にほぼ水平な地層が形成された ② 卓状地 の大きく2つに分類することができる。楯状地は西洋の楯を伏せたように中央がやや高く、周囲に向かって低くなっている土地という語源を持つ。卓状地の上面に形成された地層も時間をかけて侵食された、メサやビュート、③ モレーン などの特徴的な地形が見られる、広大な ④ 構造平野 となっている。

問4 次の図5のカ～クは、それぞれ100km以浅の震源、100km以深の震源、火山分布を示したものである。これらの組み合わせとして正しいものを、下の①～⑥から一つ選べ。



防災白書 平成30年版
地学図表(浜島書店)より作成

図 5

	①	②	③	④	⑤	⑥
100km以浅の震源	カ	カ	キ	キ	ク	ク
100km以深の震源	キ	ク	カ	ク	カ	キ
火山分布	ク	キ	ク	カ	キ	カ

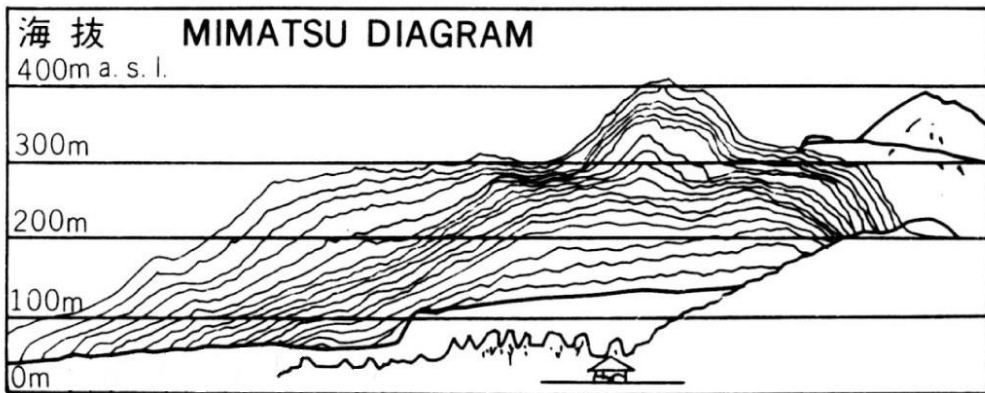
問5 日本の地体構造について述べた文として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- ① フォッサマグナは、東北日本と西南日本を分ける地溝帯で、若狭湾から琵琶湖を経て、伊勢湾へと至っている。
- ② 中央構造線は西南日本を外帯と内帯に分ける断層線で、北側（大陸側）を内帯、南側（太平洋側）を外帯と呼んでいる。
- ③ 糸魚川－静岡構造線は、フォッサマグナの東端の断層線であり、新潟県糸魚川から諏訪湖を経て静岡へと至っている。
- ④ 南海トラフは西日本の南岸を東西に延びる海溝で、日本海溝やそれに連なる伊豆・小笠原海溝の一部となっている。

問6 次の図6は、日本のある火山の成長過程を記録した「ミマツダイヤグラム」と呼ばれるものである。この火山を形成した溶岩の粘性と火山名の組み合わせのうち、正しいものを下の①～④のうちから一つ選べ。

地学図表（浜島書店）より作成

図 6



	①	②	③	④
溶岩の粘性	高い	低い	高い	低い
火山名	昭和新山	開聞岳	昭和新山	開聞岳

問7 火山とその周辺地域における人々の生活との関係について述べた、次の文①～④のうちから最も適当なものを一つ選べ。

- ① 日本だけでなく諸外国でも、火山の周辺の温泉地には多くの観光客が訪れる。
- ② 地熱を利用した発電など、エネルギー資源としても注目されている。
- ③ 火山灰が堆積した地層は肥沃で、水田・畑などの土地利用が中心である。
- ④ 火砕流、溶岩流など噴火時の災害以外は起こりにくく、居住に適している。

問 8 図 7 は大阪市のハザードマップである。この図で予測される災害として最も可能性の低いものを下の①～④のうちから一つ選べ。

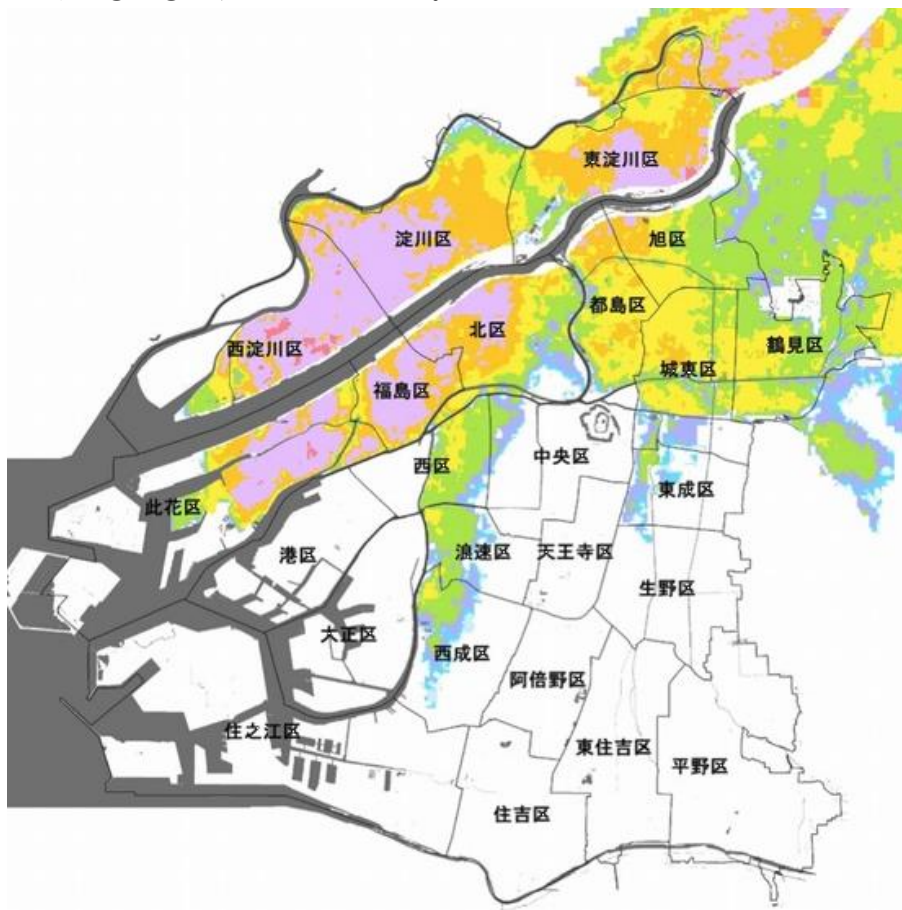
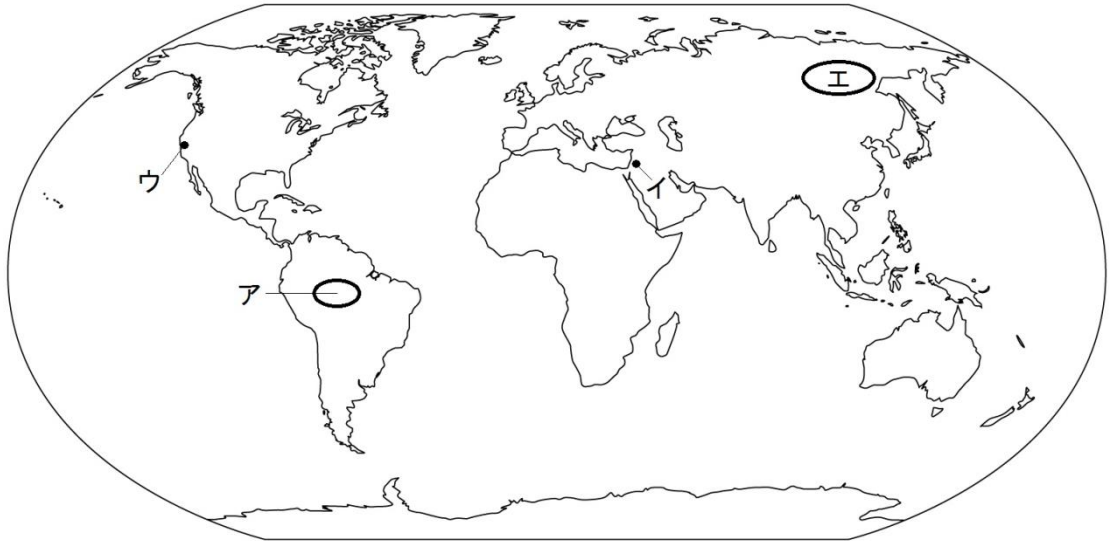


図 7

- ① 河川の氾濫 ② 津波 ③ 土石流 ④ 液状化現象

2 世界の気候・植生に関する以下の問いに答えよ。

問1 次の地図1を見てあとの問に答えよ。

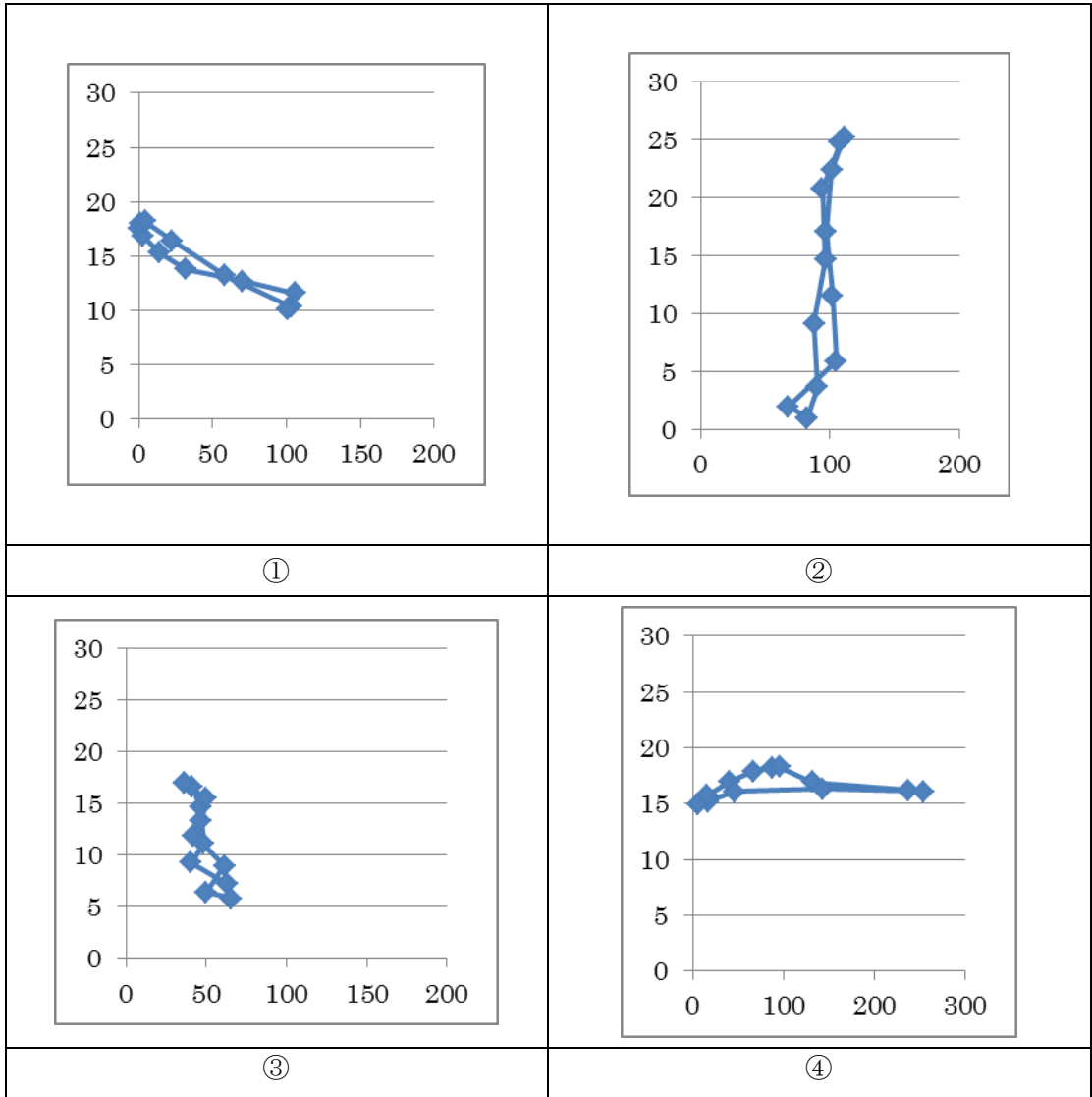


<地図1>

- (1) アの地域には熱帯雨林が見られるが、この地域での呼称をカタカナで答えよ。
- (2) イはイスラエルとヨルダンの国境にある塩湖である。この湖の名称と水深の組み合わせとして正しいものを、以下の①～④の中から1つ選べ。

①	②	③	④
死海	死海	アラル海	アラル海
-9 m	-426m	-9 m	-426m

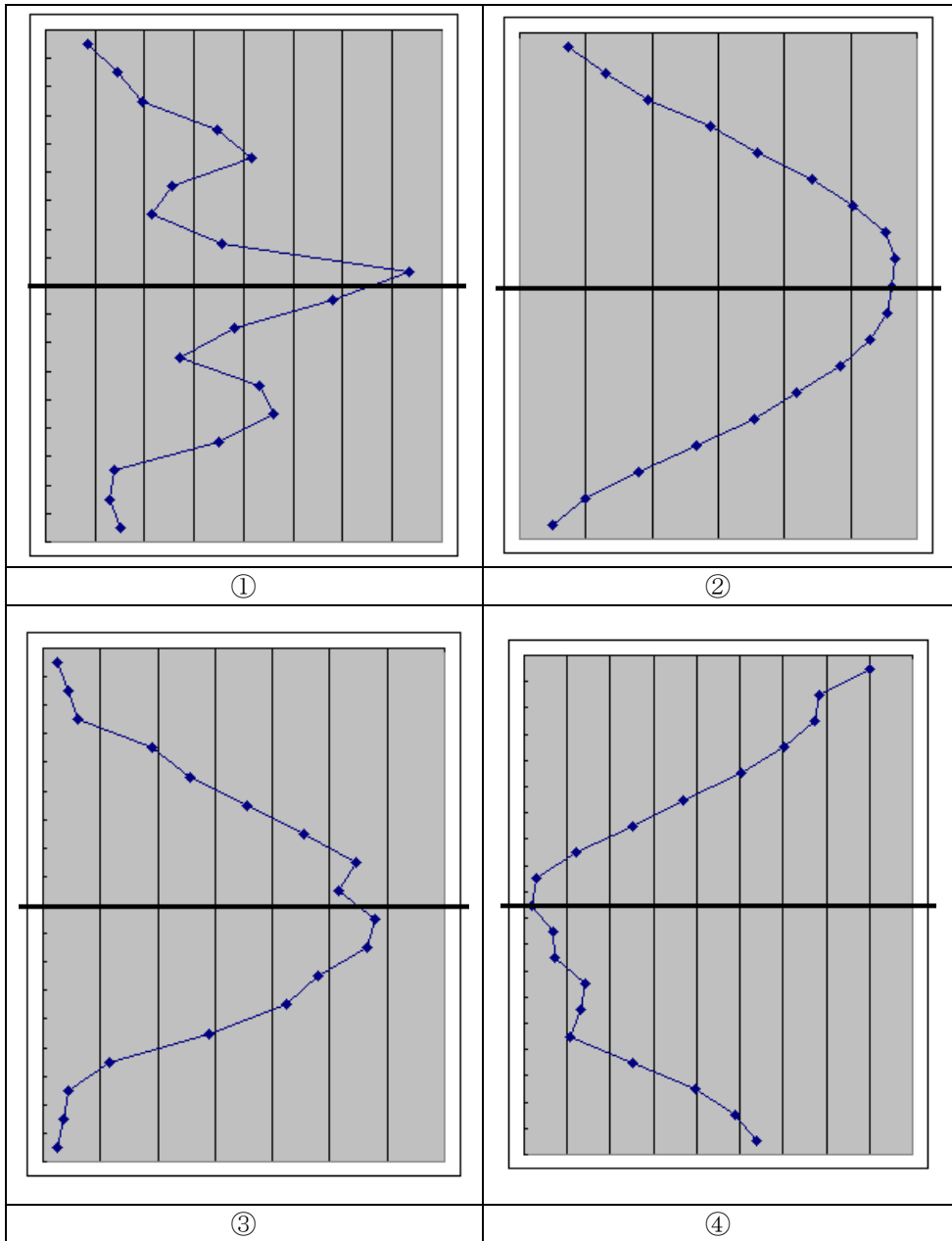
(3) ウの都市に当てはまるハイサーグラフとして正しいものを以下の①～④の中から1つ選べ。



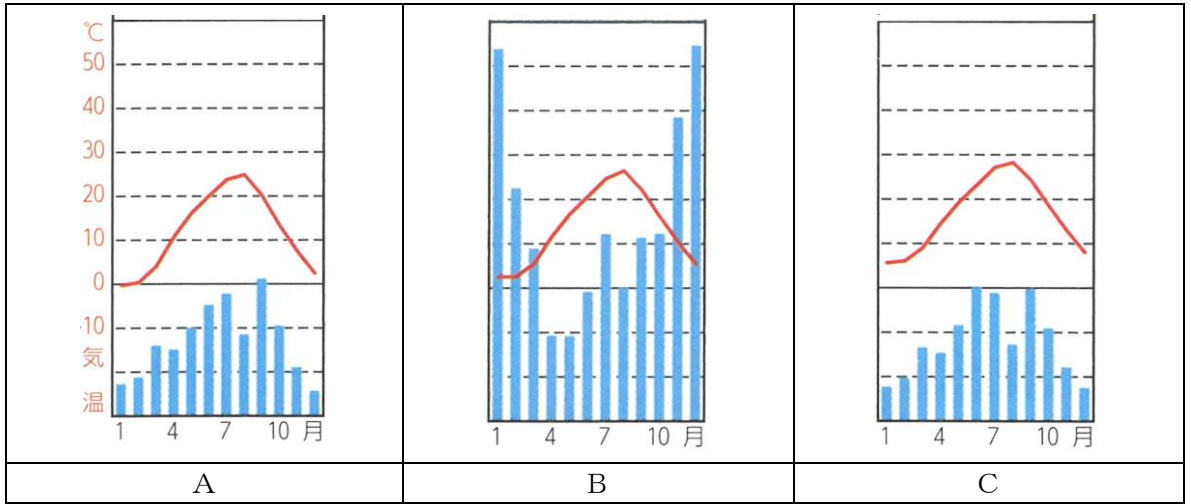
(4) エの地域では次の写真のような高床式の住居が見られる。なぜこのような構造になっているのかの理由を30字程度で述べよ。



問2 次のグラフは、緯度別平均気温、緯度別の気温の年較差、緯度別降水量、緯度別蒸発量のいずれかを示したものである。緯度別蒸発量に該当するものを、以下の①～④の中から一つ選べ。
 (いずれの図も上端が北極 下端が南極)



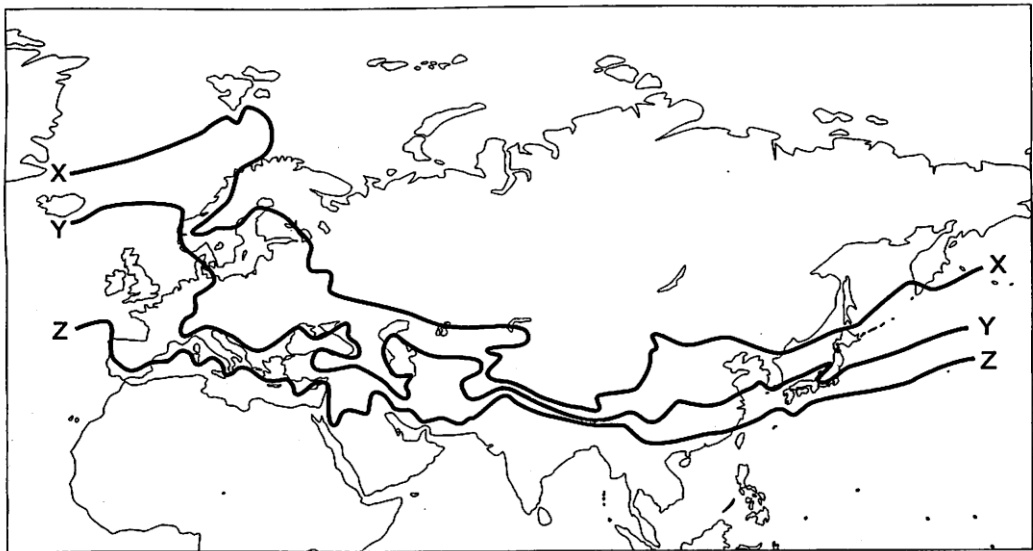
問3 次のA～Cはそれぞれ、上越（高田）、高松、松本のいずれかの雨温図である。A～Cと都市名の組み合わせとして正しいものを、以下の①～⑥のうちから一つ選べ。



	①	②	③	④	⑤	⑥
上越（高田）	A	A	B	B	C	C
高松	B	C	A	C	A	B
松本	C	B	C	A	B	A

問4 次の地図を見て以下の間に答えよ。

(1) ユーラシア大陸における1月または7月の等温線が10℃刻みにX～Zで3本描かれている。この地図は1月または7月のいずれかの月のものであり、10℃を示す等温線はX～Zのいずれかである。月と等温線の組み合わせとして正しいものを、以下の①～⑥のうちから一つ選べ。

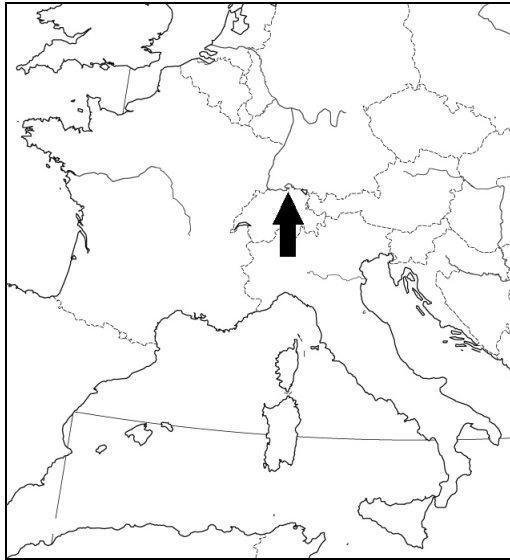


<地図2>

	①	②	③	④	⑤	⑥
月	7月	7月	7月	1月	1月	1月
10°C	X	Y	Z	X	Y	Z

(2) ヨーロッパの西部において等温線が大きく湾曲している理由を 30 字程度で述べよ。

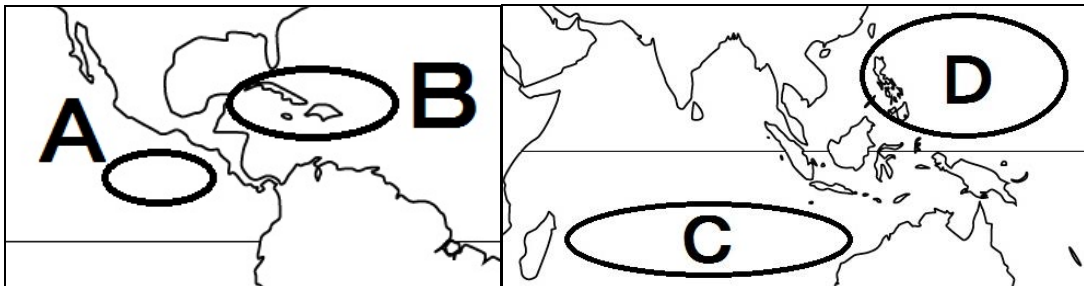
問 5 次の地図 3 中の地域を矢印の方向に吹く局地風の特徴の組み合わせとして正しいものを、以下の①～④の中から一つ選べ。



< 地図 3 >

①	②	③	④
高温	高温	低温	低温
乾燥	湿潤	乾燥	湿潤

問 6 次の地図 4 中の A～D は熱帯低気圧の発生地点を○で囲んだものである。以下の①～④の文章の中から最も適当なものを一つ選べ。



< 地図 4 >

- ① A 域で発生する熱帯低気圧は、気圧がさらに低くなるとハリケーンと呼ばれる。
- ② B 域で発生する熱帯低気圧は、巨大な渦巻きに成長しトルネードと呼ばれる。
- ③ C 域で発生する熱帯低気圧は、時計回りに渦を巻いている。
- ④ D 域で発生する熱帯低気圧は、日本にも津波という形で大きな被害をもたらす。

3 世界の農牧業について以下の問いに答えよ。

問1 次の表は日本・アメリカ・サウジアラビア・エチオピアの土地面積に対する耕地面積の割合、農業従事者1人あたりの農地面積、GDPに対する農業生産の割合を示したものである。サウジアラビアに該当するものを表の①～④のうちから一つ選べ。

	土地面積に対する 耕地面積の割合 (%)	農業従事者1人あたり の農地面積 (ha)	GDPに対する 農業生産の割合 (%)
①	1.7	362.7	1.9
②	10.7	1.9	1.1
③	17.2	169.6	1.3
④	16.3	1.0	41.9

『データブック オブ・ザ・ワールド2018』により作成
※データは2014年

問2 次の表は、小麦・大麦・ライ麦のそれぞれの生産量上位国を示したものである。ア～ウに該当する組み合わせを次の①～⑥のうちから一つ選べ。

生産量順位	ア	イ	ウ
1位	ロシア	ドイツ	中国
2位	フランス	ロシア	インド
3位	ドイツ	ポーランド	ロシア
4位	オーストラリア	ベラルーシ	アメリカ
5位	ウクライナ	デンマーク	フランス

『データブック オブ・ザ・ワールド2018』により作成
※データは2014年

	①	②	③	④	⑤	⑥
小麦	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
大麦	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
ライ麦	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問3 次の表はオランダ・スウェーデン・スペインの食料自給率である。エ～カに該当する組み合わせを次の①～⑥のうちから一つ選べ。

(%)

	イモ類	果実類	穀類	肉類	野菜類
エ	200	28	14	207	290
オ	74	3	110	67	34
カ	61	135	73	128	175

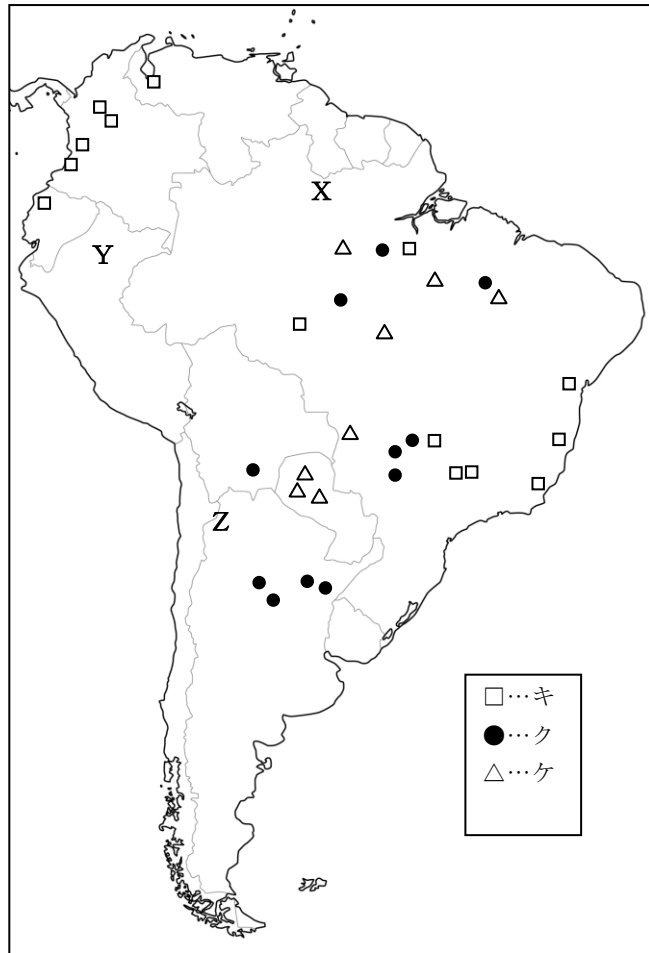
『データブック オブ・ザ・ワールド2018』により作成
※データは2011年

	①	②	③	④	⑤	⑥
オランダ	エ	エ	オ	オ	カ	カ
スウェーデン	オ	カ	エ	カ	エ	オ
スペイン	カ	オ	カ	エ	オ	エ

問4 以下の各地の農業形態について説明した文章のうち、下線部が誤っているものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ①混合農業は、地力の消耗を抑える輪作や小麦と牧畜を組み合わせる農業として、中世ヨーロッパの三圃式農業から発達した。
- ②焼畑農業は、アフリカやラテンアメリカの熱帯地域で行われており、灰で酸性土壌を中和しキャッサバ・タロイモなどを栽培している。
- ③地中海式農業では、夏の乾燥に強いオリーブやコルクがし、ぶどうや柑橘類などの栽培、冬期には小麦やライ麦・えん麦、ヤギ・羊の飼育が行われている。
- ④園芸農業は、現金収入を目的とする野菜や果樹・花卉などを多くの資本を投入して集約的に行われ、大都市近郊においてさかんである。

問5 次の図1は南アメリカ大陸での綿花・とうもろこし・コーヒーの主な産地を示している。凡例のキ～ケに該当する組み合わせを次の①～⑥のうちから一つ選べ。



	①	②	③	④	⑤	⑥
コーヒー	キ	キ	ク	ク	ケ	ケ
とうもろこし	ク	ケ	キ	ケ	キ	ク
綿花	ケ	ク	ケ	キ	ク	キ

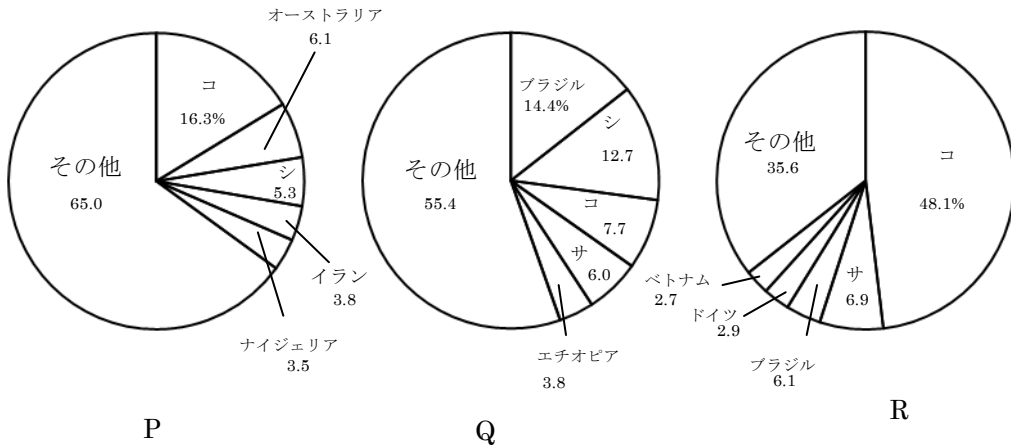
問6 図1中のX～Zの国は、スペインやポルトガルから持ち込まれた大土地所有制が農業と社会の基盤となっていた。それぞれの国での大農園の名称の組み合わせを次の①～⑥から一つ選べ。

	①	②	③	④	⑤	⑥
アシエンダ	X	X	Y	Y	Z	Z
エスタンシア	Y	Z	X	Z	X	Y
ファゼンダ	Z	Y	Z	X	Y	X

問7 大土地所有制が基盤となっていた図1のXの国では、農園主を頂点とした社会経済階層が形成され、貧富の差が大きい社会が生まれた。この国での20世紀後半以降の変化や問題点について誤ったものを次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 農村で生活の場を失った人々は、大都市へ移動してファベラを形成し、都市問題を引き起こしている。
- ② 大土地所有制により安定した給料が支払われ、貧困の問題は解消され、貧富の差は小さくなった。
- ③ 大型機械を導入して商品作物を大規模に栽培するため、住み込み労働者は農村を追い出された。
- ④ 多国籍の農業関連企業が進出し、企業的な農業経営への転換が進んだ。

問8 次の図2のP～Rは、牛、豚、羊のいずれかの頭数である。コ～シに該当する国名の組み合わせを次の①～⑥のうちから一つ選べ。



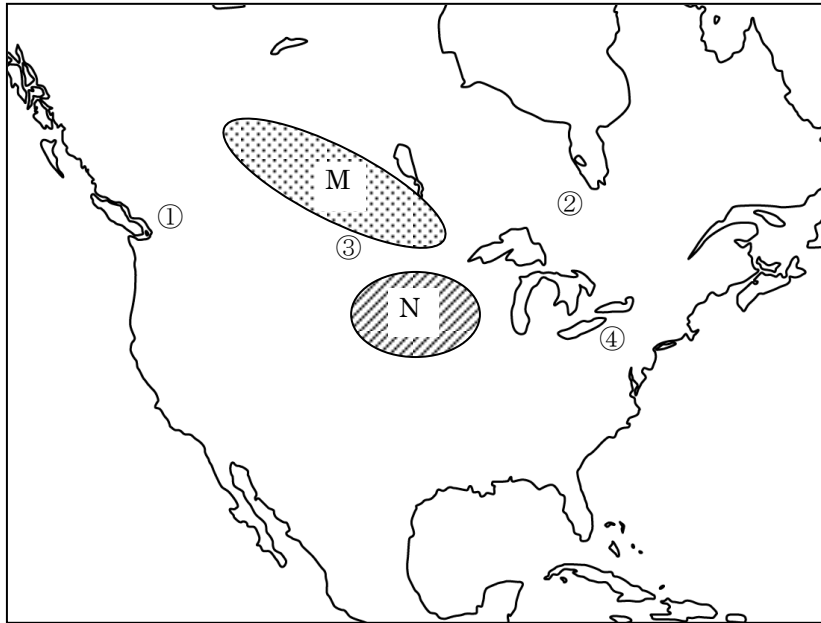
『データブック オブ・ザ・ワールド 2018』により作成
※データは 2014 年

図 2

	①	②	③	④	⑤	⑥
アメリカ	コ	コ	サ	サ	シ	シ
中国	サ	シ	コ	シ	コ	サ
インド	シ	サ	シ	コ	サ	コ

問9 アメリカの農業について以下の問いに答えよ。

(1) 図3中のM・Nは、北アメリカ大陸での主な小麦の栽培地である。M・Nは春小麦と冬小麦のどちらであるか。また、収穫時期は初夏と秋のどちらであるか。正しい組み合わせを次の①～④のうちから一つ選べ。



	M	N
①	[種類] 春小麦 [収穫] 初夏	[種類] 冬小麦 [収穫] 秋
②	[種類] 春小麦 [収穫] 秋	[種類] 冬小麦 [収穫] 初夏
③	[種類] 冬小麦 [収穫] 初夏	[種類] 春小麦 [収穫] 秋
④	[種類] 冬小麦 [収穫] 秋	[種類] 春小麦 [収穫] 初夏

(2) 次の図4の灌漑方法は、図3中の①～④のどこで見られるか。正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。



「Google earth」により作成
図4

4 世界の鉱工業に関して、各問いに答えよ。

問1 図1について。図1はある鉱産資源の国際的な移動を示している。この図が示す資源として最も適当なものを、下の①～④より1つ選べ。

- ① 銅 ② 鉄鉱石 ③ 石油 ④ 石炭

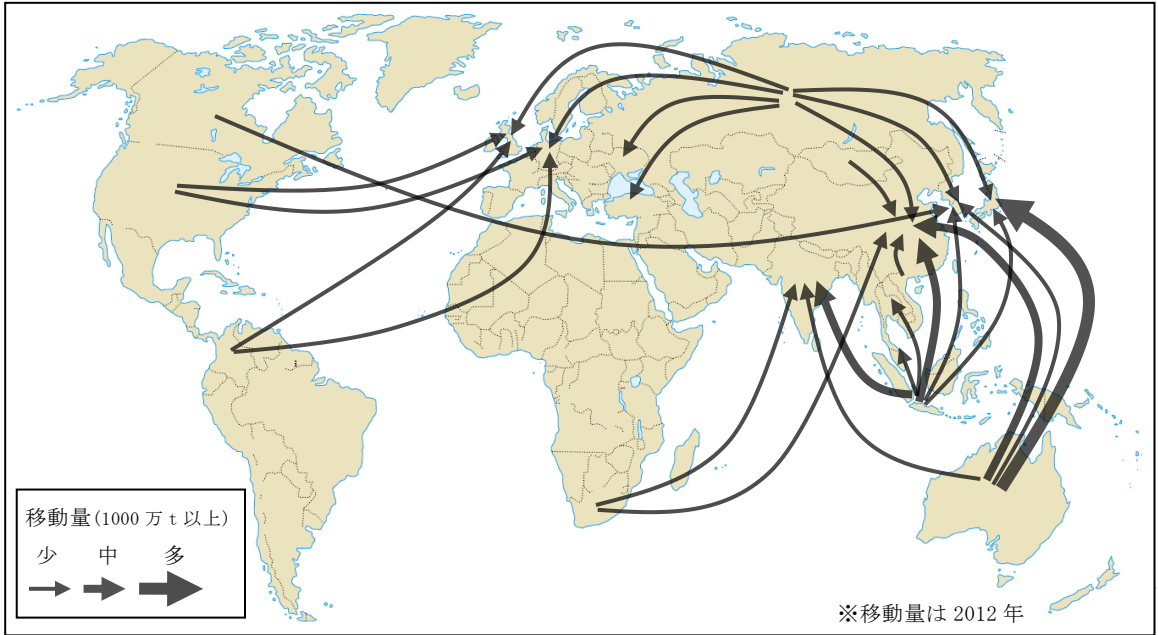


図1 新詳地理資料 COMPLETE2018』を一部編集

問2 図2について。図2の①～④は、大きな技術革新が起こった時期を示しており、それぞれ情報・通信の発達、電気と重工業の発達、蒸気機関と鉄道の利用、大量生産体制の確立のいずれかである。このうち、大量生産体制の確立はどれか。最も適当なものを、①～④より1つ選べ。

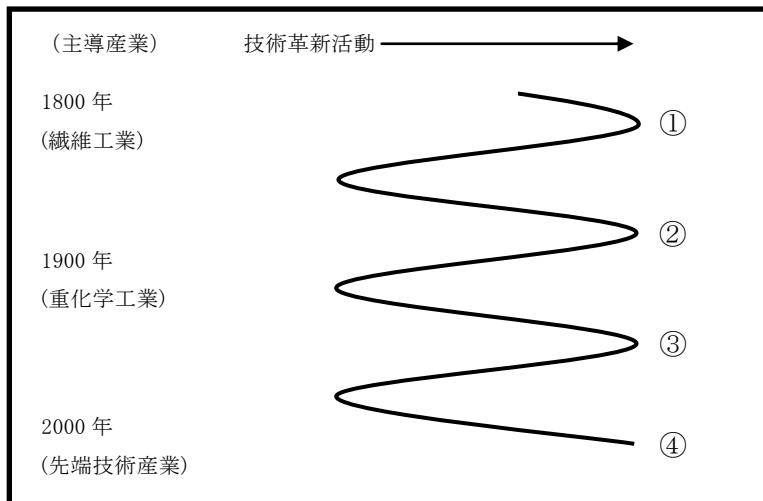


図2 新詳地理資料 COMPLETE2018』を一部編集

問3 図3について。図3は工業の技術集約度と資本集約度の関係を示しており、図3の①～④はそれぞれ鉄鋼業、IT関連産業、繊維工業、伝統産業のいずれかである。このうち、鉄鋼業はどれか。最も適当なものを、①～④より1つ選べ。

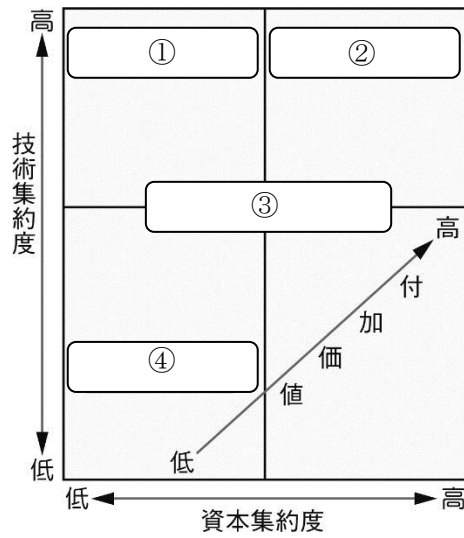


図3

『新詳地理B』を一部編集

問4 図4について。図4の①～④は、アメリカ、カナダ、ノルウェー、日本のアルミニウムの生産量の推移を示している。このうち、アメリカはどれか。最も適当なものを、①～⑤より1つ選べ。

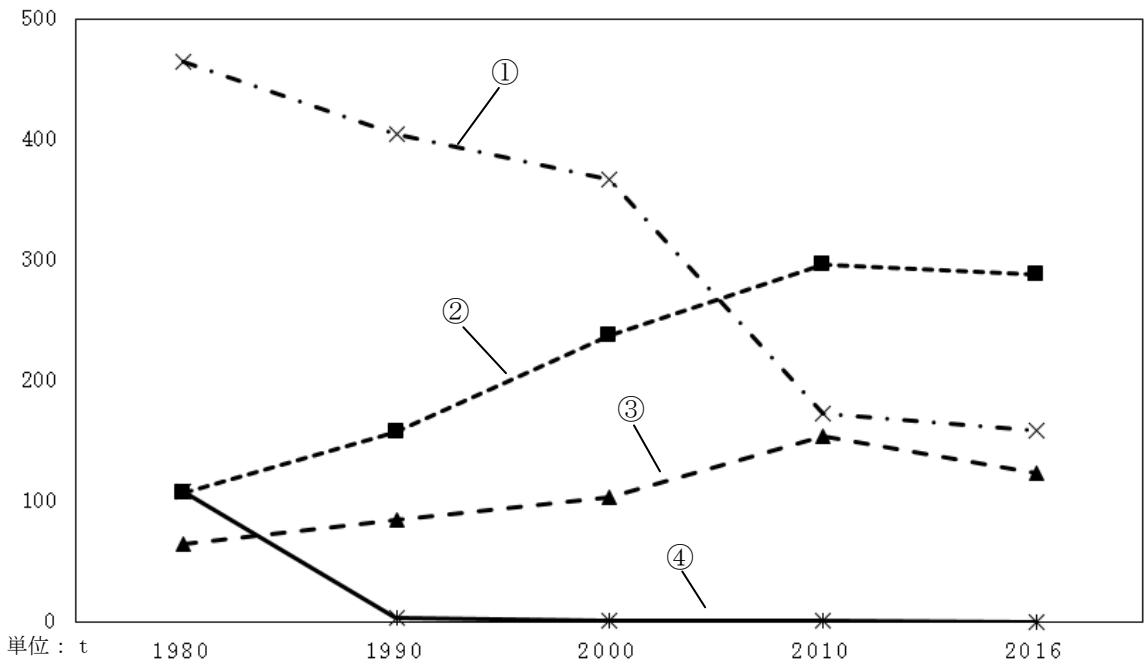


図4

『世界国勢図会 2018/19』

問5 図5について。図5は原料と製品の輸送費を示している。アは衣類工場の立地に関する図であるが、イはどの工場のもか。最も適当なものを、下の①～④より1つ選べ。

- ① 製紙・パルプ ② アルミニウム ③ 電子部品組立 ④ 自動車

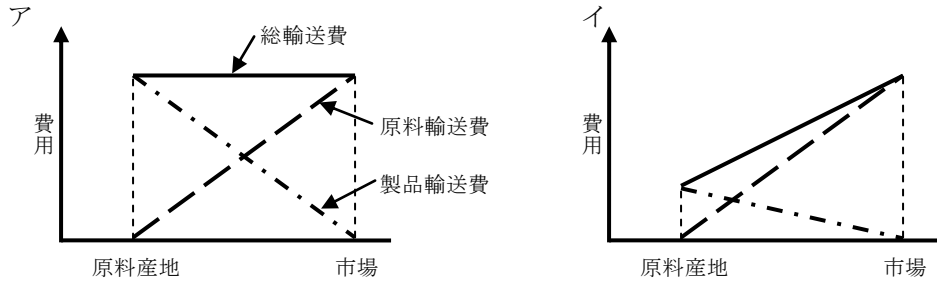


図5 『新詳地理資料 COMPLETE2018』を一部編集

問6 図6について。図6の①～④は、日本における主なIC工場、自動車組立工場、製油所、ビール工場のいずれかの分布を示したものである。このうち、ビール工場はどれか。最も適当なものを、①～④より1つ選べ。

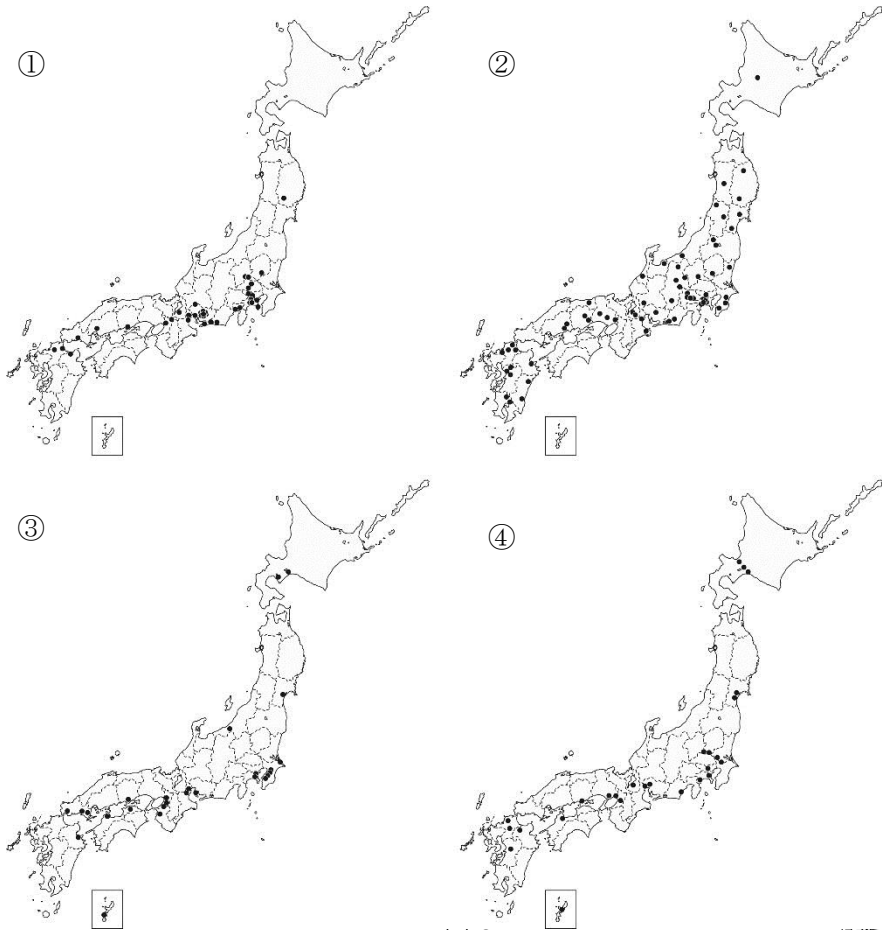


図6

『新詳地理B』

問7 図7について。図7のウ・エ・オは、それぞれ日本、韓国、中国の粗鋼、自動車、船舶の生産の推移を示している。ウ・エ・オはそれぞれ粗鋼、自動車、船舶の生産のいずれか。最も適当な組み合わせを、下の①～⑥より1つ選べ。

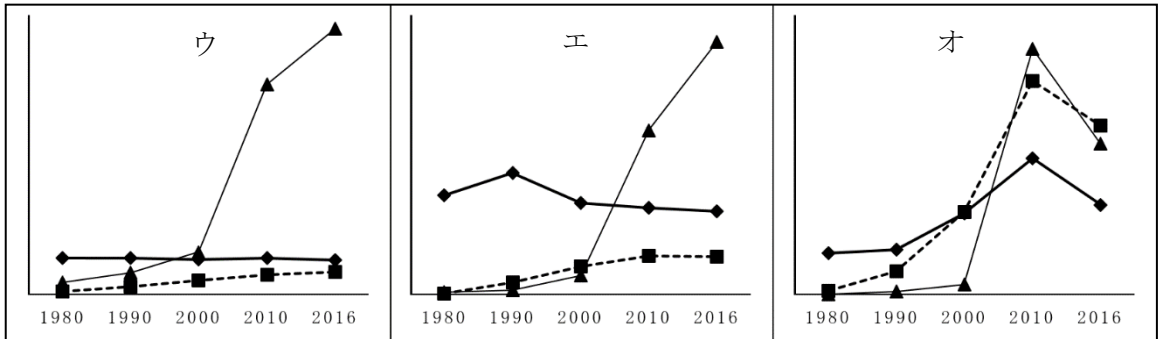
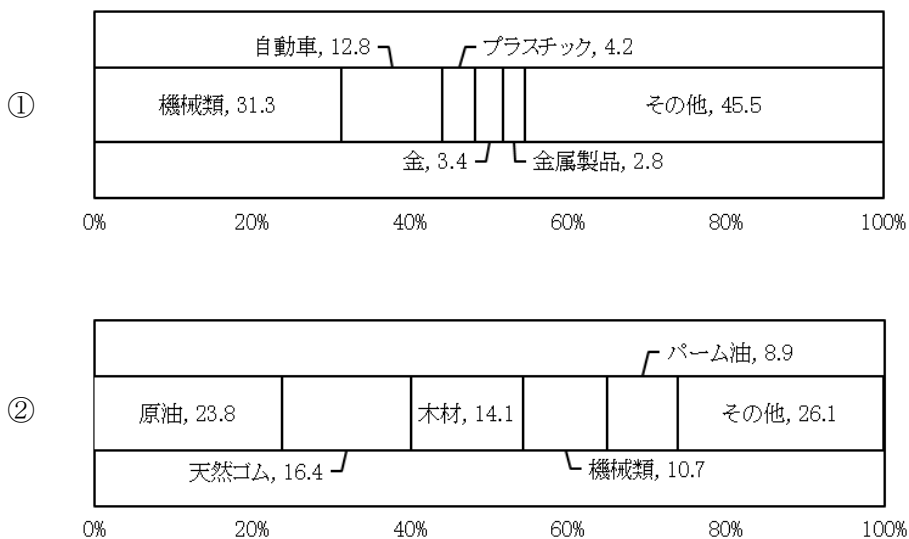


図7

『世界国勢図会 2018/19』

	①	②	③	④	⑤	⑥
粗鋼	ウ	ウ	エ	エ	オ	オ
自動車	エ	オ	ウ	オ	ウ	エ
船舶	オ	エ	オ	ウ	エ	ウ

問8 図8について。図8の①～④はタイおよびマレーシアの、1980年と2016年の輸出品を示している。このうち、2016年のマレーシアはどれか。最も適当なものを、①～④より1つ選べ。



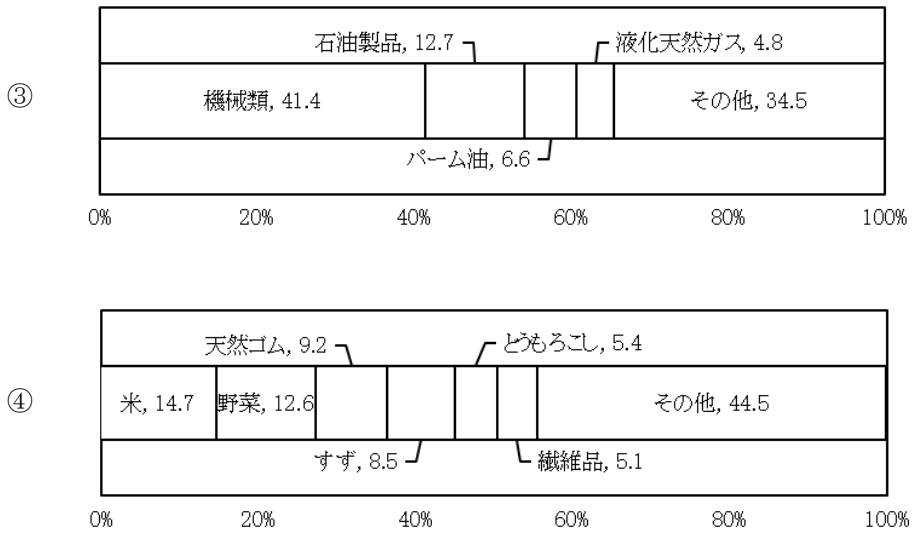


図 8

『世界国勢図会 2018/19』

問 9 現代世界の工業の現状について述べた文として最も適当なものを、次の①～④より 1 つ 選べ。

- ① 石油や自動車などの多国籍企業の多くは、中国や東南アジアなど、近年の経済発展が著しい国に本社を置く企業で占められている。
- ② 国際分業の進展により、近年は航空機の部品の多くがアフリカなどの発展途上国で製造されるようになっている。
- ③ アメリカ合衆国や日本などでは、特許権やライセンス使用料の支払額が、受取額を上回っている。
- ④ 工業のグローバル化は、東西冷戦の終結や、社会主義国の市場経済への移行などにもなって、急速に進行した。

問 10 図 9 について。図 9 のカ・キ・クは、それぞれ日本の企業数、従業者数、出荷額についての大企業と中小企業の割合を示している。カ・キ・クはそれぞれ企業数、従業者数、出荷額のいずれか。最も適当な組み合わせを、下の①～⑥より 1 つ選べ。

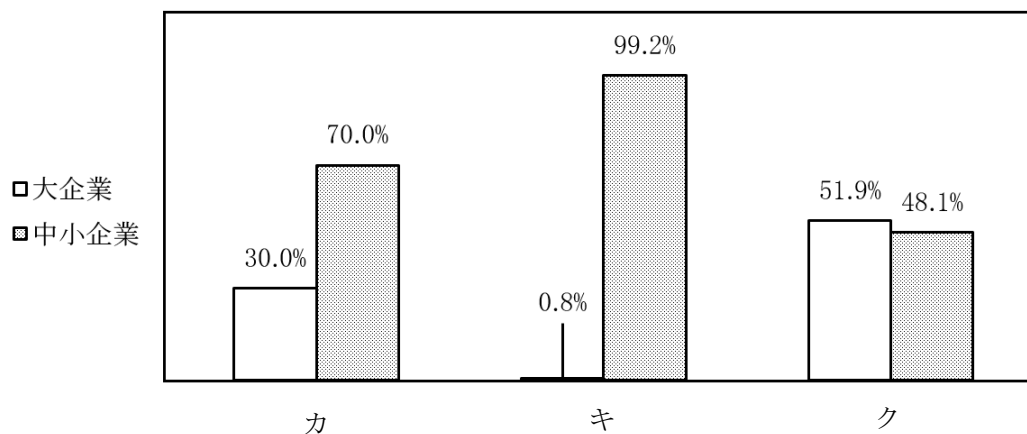


図 9 『平成 29 年工業統計表』
 ※従業員数 4 人以上、かつ資本金 3 億円未満の企業を中小企業とした。

	①	②	③	④	⑤	⑥
企業数	カ	カ	キ	キ	ク	ク
従業者数	キ	ク	カ	ク	カ	キ
出荷額	ク	キ	ク	カ	キ	カ

5 世界の交通と貿易について以下の A と B の文章を読み、問いに答えよ。

問 1 次の表は日本・中国・ベトナム・ナイジェリアの自動車と二輪自動車の保有台数の変化を示した表である。ベトナムに該当するものとして適当なものを次の①～④のうちから一つ選べ。

	自動車の保有台数 (千台)		二輪自動車の保有台数 (千台)	
	2000 年	2015 年	2000 年	2014 年
①	72,649	77,404	13,974	11,482
②	1,747	3,750	442	3,040
③	226	2,170	6,060	25,415
④	16,089	162,845	37,720	88,775

『世界国勢図会 2017/18』

問 2 次の表は世界の民間航空輸送量を示したものである。A～Cにあてはまる国として正しいものを次の①～⑥の組合せから一つ選べ。

単位：1 人の旅客を 1km 輸送した輸送量が 1 人 km。

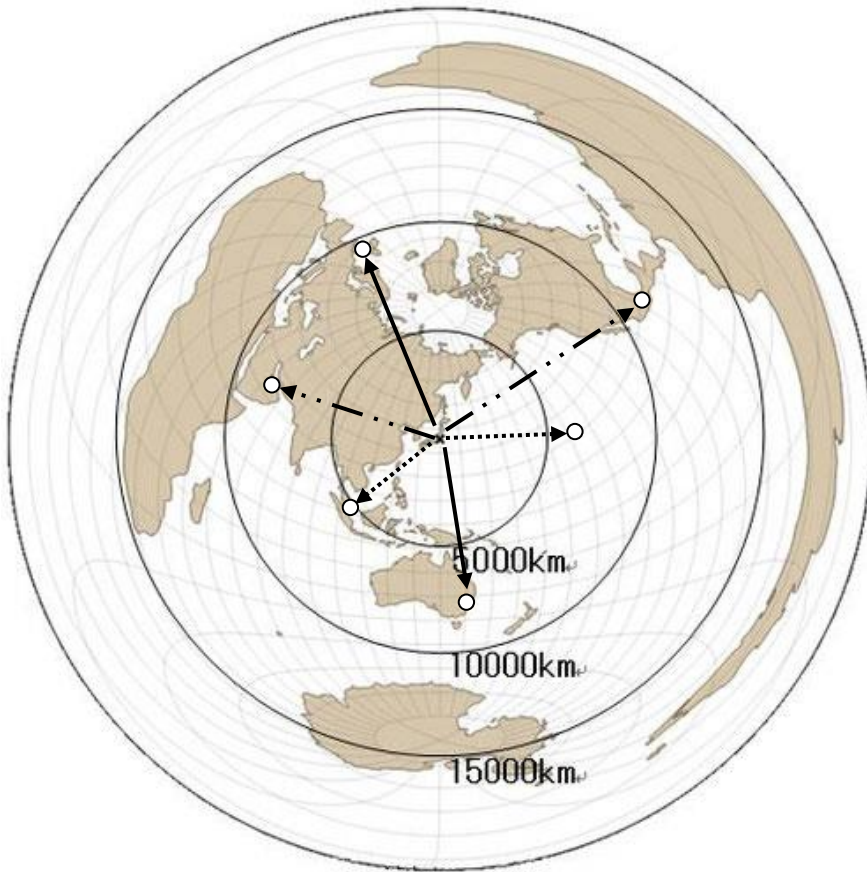
1 t の貨物を 1km 輸送した輸送量が 1 t . km。

	旅客 (百万人 km)	順位	貨物 (百万 t . km)	順位
アメリカ合衆国	1,451,694	1 位	37,219	1 位
中国	725,901	2 位	19,806	2 位
A	357,194	3 位	16,647	3 位
B	167,906	9 位	8,869	6 位
C	144,361	11 位	1,887	17 位
インド	140,474	13 位	1,834	18 位

『世界国勢図会 2017/18』

	日本	オーストラリア	アラブ首長国連邦
①	A	B	C
②	A	C	B
③	B	A	C
④	B	C	A
⑤	C	A	B
⑥	C	B	A

問3 次の図は東京を中心とする正距方位図法である。矢印はそれぞれ日本発の旅客機が飛ぶ路線と1週間の便数を示している。矢印の種類と組合せとして適当なものを次の①～⑥のうちから一つ選べ。



<https://www.toudounavi.com> より引用

	— . . . — . . . ▶	————▶▶
①	週90便以上	週20～90便	週14～20便
②	週90便以上	週14～20便	週20～90便
③	週20～90便	週90便以上	週14～20便
④	週20～90便	週14～20便	週90便以上
⑤	週14～20便	週90便以上	週20～90便
⑥	週14～20便	週20～90便	週90便以上

「詳解現代地図」参照

問4 ヨーロッパの主要都市は河川に面して立地していることが多く、内陸水路や運河で結ばれている。ドナウ川からライン川河口の都市へつながるルートのうち、通過する都市の順番として正しい組合せはどれか、次の①～⑥のうちから一つ選べ。



	B → A				
①	アムステルダム	ミュンヘン	ウィーン	ブダペスト	ベオグラード
②	ロッテルダム	ミュンヘン	プラハ	ブダペスト	ベオグラード
③	ロッテルダム	フランクフルト	ウィーン	ブダペスト	ベオグラード
④	ロッテルダム	フランクフルト	プラハ	ベオグラード	ブダペスト
⑤	アムステルダム	フランクフルト	ウィーン	ベオグラード	ブダペスト
⑥	アムステルダム	ミュンヘン	プラハ	ベオグラード	ブダペスト

問5 次の表は中国・シンガポール・アメリカ合衆国の港湾コンテナ取扱量の順位とその国の貿易依存度を示したものである。シンガポールとアメリカ合衆国の組合せとして適当なものを次の①～⑥のうちから一つ選べ。

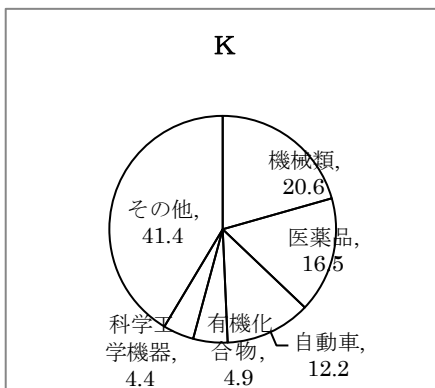
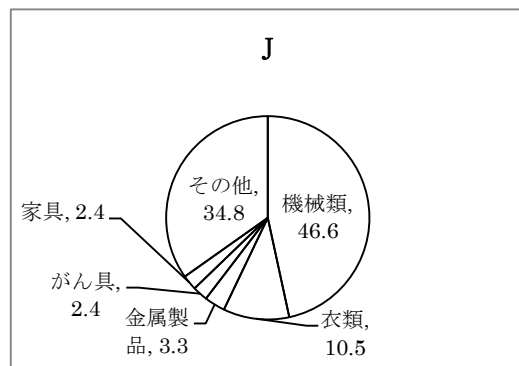
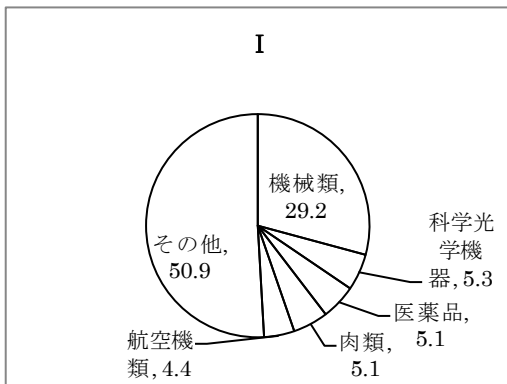
(貿易依存度はGDPに対する輸出額および輸入額の割合)

	港湾コンテナ取扱量		貿易依存度 (%)	
	2000年	2014年	輸出	輸入
D	3位	3位	118.4	101.4
E	1位	1位	20.5	15.1
F	2位	2位	8.3	12.5

『世界国勢図会 2017/18』

	①	②	③	④	⑤	⑥
シンガポール	D	D	E	E	F	F
アメリカ合衆国	E	F	D	F	D	E

問6 次の表は日本のそれぞれ中国、アメリカ合衆国、EUからの輸入品上位5品目である。I～Kの組合せとして適当なものを次の①～⑥のうちから一つ選べ。



	中国	アメリカ	EU
①	I	J	K
②	I	K	J
③	J	I	K
④	J	K	I
⑤	K	I	J
⑥	K	J	I

統計年度は2017年 「世界国勢図会 2017/18」より引用

問7 日本は農産物や畜産物を他国から多く輸入している。それは同時に生産のために費やした水を輸入しているのと同じである。この考えをバーチャルウォーター（仮想水）といい、次の表は各国から日本が輸入している農産物と畜産物の仮想水輸入量（2000年）を示したものであり、L～Nはオーストラリア、カナダ、デンマークのいずれかである。L～Nにあてはまる国として正しい組合せを次の①～⑥のうちから一つ選べ。

農産物 (億m ³ /年)		畜産物 (億m ³ /年)	
アメリカ合衆国	292	アメリカ合衆国	95
M	40	L	54
L	34	N	12
ブラジル	21	M	10
中国	9	中国	10

* 『環境省HP沖研究室の記者発表1（2002年7月18日 東京大学生産技術研究所記者会見）』

	オーストラリア	カナダ	デンマーク
①	L	M	N
②	L	N	M
③	M	L	N
④	M	N	L
⑤	N	L	M
⑥	N	M	L

問8 次の表は原燃料を輸出し、工業製品を輸入する国（ザンビア、ナイジェリア、コロンビア）の輸出入上位5品目を示した表である。O～Qにあてはまる国の組合せとして適当なものを次の①～⑥のうちから一つ選べ。

	O		P		Q	
	輸出	輸入	輸出	輸入	輸出	輸入
1位	原油	機械類	原油	機械類	銅	機械類
2位	液化天ガス	石油製品	石炭	石油製品	とうもろこし	石油製品
3位	石油製品	自動車	コーヒー豆	自動車	機械類	自動車
4位	液化石油ガス	プラスチック	装飾用切花	航空機	砂糖	原油
5位	船舶	鉄鋼	石油製品	医薬品	金属製品	無機化合物

統計年度は2015年 『世界国勢図会 2017/18』

	ザンビア	ナイジェリア	コロンビア
①	O	P	Q
②	O	Q	P
③	P	O	Q
④	P	Q	O
⑤	Q	O	P
⑥	Q	P	O

問9 次の表は貿易相手先の上位に日本がある東南アジアのタイ、フィリピン、ベトナムの輸出入の上位5品目を示した表である。R～Tにあてはまる国の組合せとして適当なものを次の①～⑥のうちから一つ選べ。

	R		S		T	
	輸出	輸入	輸出	輸入	輸出	輸入
1位	機械類	機械類	機械類	機械類	機械類	機械類
2位	自動車	原油	衣類	繊維品	建築用木工品	自動車
3位	プラスチック	鉄鋼	はきもの	鉄鋼	精密機械	原油
4位	石油製品	金属製品	魚介類	プラスチック	船舶	石油製品
5位	金属製品	自動車	繊維品	石油製品	野菜・果実	鉄鋼

統計年度は2015年 「世界国勢図会 2017/18」より引用

	タイ	フィリピン	ベトナム
①	R	S	T
②	R	T	S
③	S	R	T
④	S	T	R
⑤	T	R	S
⑥	T	S	R


問10 フェアトレードについて述べた文として**下線部が誤っているもの**を次の①～④のうちから一つ選べ。

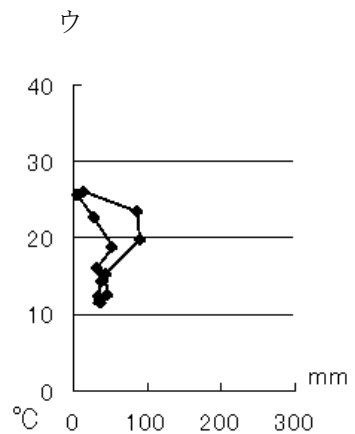
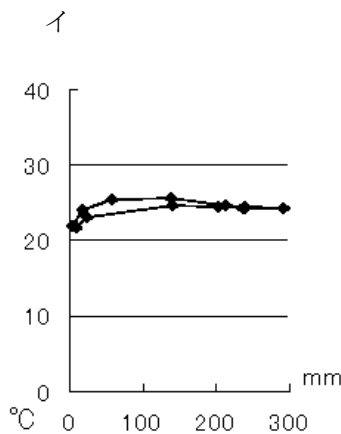
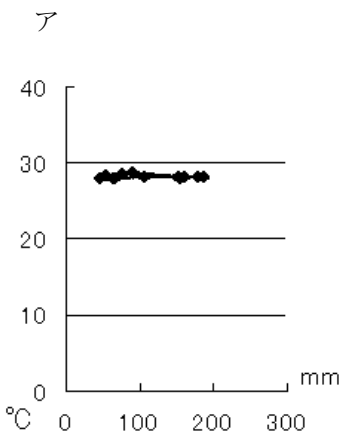
- ①フェアトレードとは開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者を支援することが目的である。
- ②西アフリカや、インド、パキスタンでは低賃金で生産コストすらまかなえないコットン生産が行われているため、農薬や化学肥料を提供し、価格を保証する基準が設けられている。
- ③世界のサッカーボールの70%以上がパキスタンで生産され、手縫いで作られるため、労働賃金の安い児童労働の温床となっていた。
- ④コーヒー豆の買取価格は、生産現場とは遠く離れたニューヨークとロンドンの国際市場で決められ、価格が激しく変動することがある。

6 今から約 150 年前の 1868 年 1 月 1 日に神戸港が開港した。神戸港周辺に関する次の A～C の問いに答えよ。

A 神戸市に住むヒョウゴさんは開港によって外国からさまざまなものや文化がもたらされたことに興味を持ち、調査を行った。これに関する次の各設問に答えよ。

問 1 ヒョウゴさんは神戸港と関係の深い 3 つの農作物に注目し、それらに関する場所を調べた。あとのア～ウのハイサーグラフはこれら 3 つの作物のいずれかを栽培するのに適した気候の地点のものである。表中の下線部 (a)～(c) の作物とその栽培に適した気候の地点のハイサーグラフとの組み合わせとして、適当なものを次の①～⑥から 1 つ選び、その番号を書け。

	 <p>(1970 年修正「神戸南部」)</p>	
<p>(a) コーヒーが描かれた消印を使用している郵便局</p>	<p>(b) バナナ埠頭ともよばれた兵庫埠頭</p>	<p>日本最初の (c) オリーブ園が開かれた場所</p>

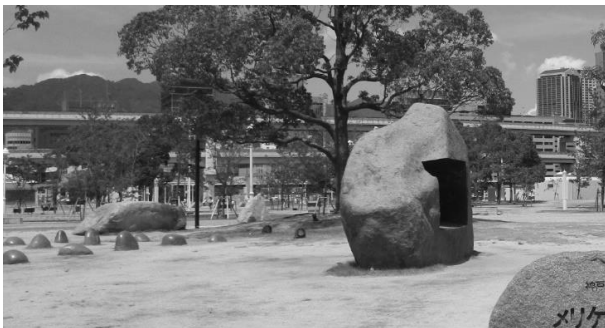


(1981～2010 年の平年値 気象庁ホームページより作成)

	①	②	③	④	⑤	⑥
a	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
b	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
c	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問2 ヒョウゴさんは開港後神戸で発展した文化である、映画・ジャズ・ボウリングと関わりの深い場所を訪れ、次のd～fの写真撮影した。あとの地形図中のエ～カはこれらの写真の撮影地点（矢印は撮影した向きを表す）を示している。d～fとエ～カの組み合わせとして適当なものを下の①～⑥から1つ選び、その番号を記せ。

d メリケンシアターの碑のある場所



e ジャズストリートと名付けられた通り



f ボウリング発祥の地の碑がある場所



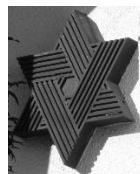
	①	②	③	④	⑤	⑥
d	エ	エ	オ	オ	カ	カ
e	オ	カ	エ	カ	エ	オ
f	カ	オ	カ	エ	オ	エ

問3 ヒョウゴさんは神戸市内の多様な宗教の施設を訪問し、その周辺で次のg・hの写真を撮影した。g・hに関する宗教の名前を答えよ。

g



h



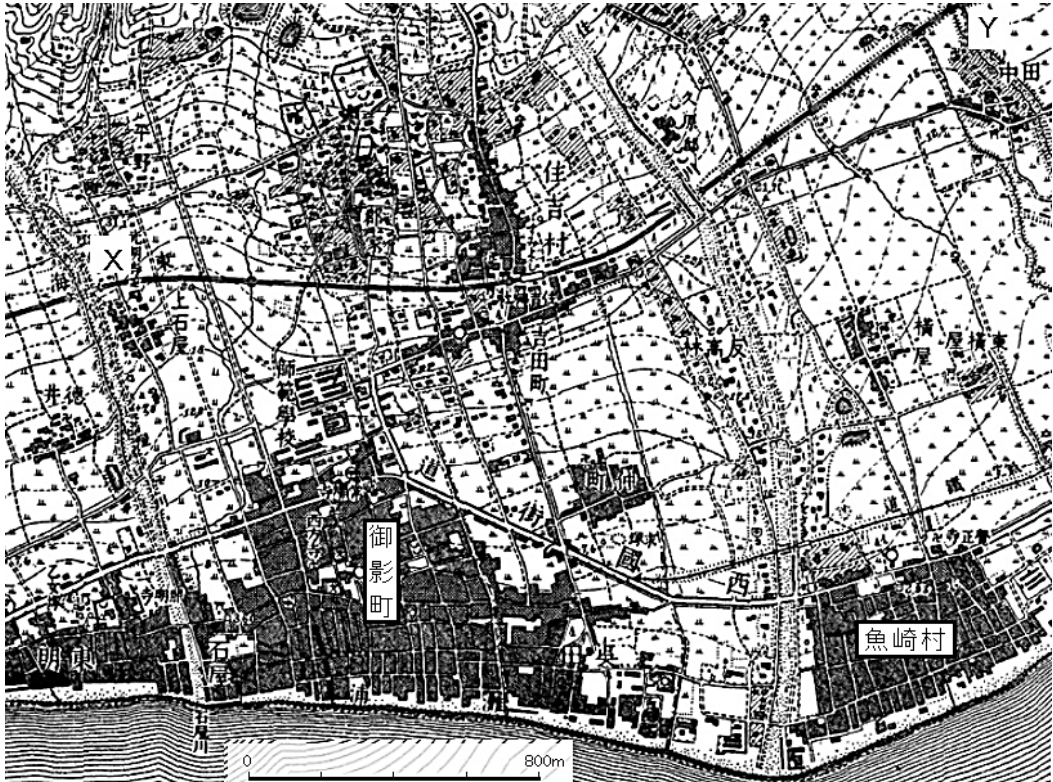
問4 ヒョウゴさんは登山やゴルフなどのレジャーが行われている六甲山のことを調べ、次の文章をまとめた。文章中の下線部(i)・(j)の正誤の組み合わせとして適当なものをあとの①～④から1つ選び、その番号を解答せよ。

1895年にイギリスの貿易商人グループが山荘を構え、友人を呼び集めて以来、六甲山上に保養目的の集落が形成され始めた。この地域は、(i) 夏の暑さをしのぐ別荘地としての性格が強い。山上の開発と同時に登山道の整備も進んだ。1932年にはケーブルカーも開業した。右の地図を見るとこのケーブルカーの線路は主に(j) 谷線に沿って敷設されている。



	①	②	③	④
i	正	正	誤	誤
j	正	誤	正	誤

B 神戸市東部のことについて調べるために、ヒョウゴさんは下の地形図(1910年測図「御影」)を用意した。この地形図について、あとの問いに答えよ。



問5 地形図中の御影町と魚崎村では酒造りが行われてきた。この地域で酒造りがさかんだ理由を関係している地形の名前を明らかにして20字以内で述べよ。

問6 地形図中のX付近からY付近では鉄道の線路が直線ではなく、等高線に沿うように南側へ曲がっている。この理由を15字以内で説明せよ。

C ヒョウゴさんは横浜市に住む友人のカナガワさんと協力して、神戸と横浜を比較する調査を実施した。これについてあとの問いに答えよ。

問7 神戸市にも横浜市にも中華街があり、居住している中国人も少なくない。カナガワさんは神戸市と横浜市の地域別外国人数を調べ、次の表にまとめた。表中のI・IIは神戸市または横浜市、キ・クは中国またはアメリカ合衆国である。神戸市と中国にあてはまる組み合わせをあとの①～④から1つ選び、番号で答えよ。

	キ	韓国・朝鮮	ク	インド	総計
I	12,880	17,510	1,187	946	45137
II	35,885	13,513	2,325	2061	87563

単位：人 (『神戸市統計書』『横浜市統計書』により作成)

	①	②	③	④
神戸市	I	I	II	II
中国	キ	ク	キ	ク

問8 ヒョウゴさんとカナガワさんはそれぞれが住む市の新幹線での玄関口となっている新神戸駅(1972年開業)と新横浜駅(1964年開業)の周辺の開業前と現在の変化を調べた。これらの地形図から読み取れることを述べた文として適当なものを下の①～④の文の中から1つ選べ。



図1 1967年改測「神戸首部」



図2 現在(2018年)の国土地理院地図



図3 1945年部分修正「荏田」

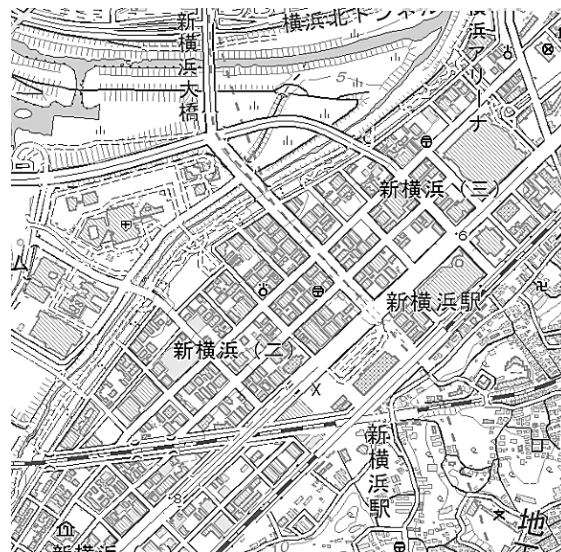


図4 現在(2018年)の国土地理院地図

- ① 図2で新神戸駅のある位置の一部に、図1の時代には高等学校があった。
- ② 図2の新神戸駅の南側は図1のころは田が広がっていた。
- ③ 図4で新横浜駅のある場所には、図3の時代から駅が存在した。
- ④ 図4で新横浜駅の北側に形成された町には官公署がみられる。

問 9 神戸市も横浜市も工業がさかんである。カナガワさんは両市が属する兵庫県と神奈川県
の製造品別出荷額等割合の上位 5 品目とその割合を下の表にまとめた。ケ～サは、鉄鋼・
輸送用機械・化学のいずれかである。品目とケ～サの組み合わせとして適当なものをあとの
①～⑥から 1 つ選び、その番号を記入せよ。

兵庫県	ケ 13.5%	コ 11.9%	食料品 10.4%	電気機械 9.6%	はん用機械 7.4%
神奈川県	サ 20.7%	石油・石炭製品 17.1%	コ 10.3%	食料品 7.9%	生産用機械 5.8%

2014 年 (『県勢 2018』より作成)

	①	②	③	④	⑤	⑥
鉄鋼	ケ	ケ	コ	コ	サ	サ
輸送用機械	コ	サ	ケ	サ	ケ	コ
化学	サ	コ	サ	ケ	コ	ケ

問 10 次の神戸市の k 駅と横浜市の 1 駅の時刻表をみていたカナガワさんは、これらの駅の利
用者の多くに共通の特徴があるのではないかと考えた。この 2 つの駅の主な利用者として
考えられるものとして最も適当なものを下の①～④から 1 つ選び、番号で答えよ。

神戸市 k 駅

	平日	土	日 祝日
6			
7	11 29 47	11 29 48	29
8	07 33 55	07 35 55	
9	25		
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17	25 43	26 48	26
18	02 34	18 48	
19	07 37	33	
20	06 36	33	
21	25		
22	04		

横浜市 1 駅

	平日	土 日 祝日
6	34 57	55
7	10 22 33 45	20 40
8	01 12 25 38	03
9	14	18
10	04	01
11	25	
12		01
13	25	
14		01
15	25	45
16		53
17	03 19 40 57	13 43
18	20 36	13 50
19	05 21	55
20	20 55	55
21	48	
22	29	

- ① テーマパークへの観光客
③ 工場や事業所への通勤客

- ② 寺社への参拝客
④ 大型商業施設への買い物客

7 ヨーロッパ諸国に関する以下の設問に答えよ。

なお、問題中の統計データは『世界国勢図会 2018/19年版』（矢野恒太郎記念会）および『データブック オブ・ザ・ワールド 2018年版』（二宮書店）による。

問1 次の文A～Dは、ヨーロッパの4ヶ国（イタリア・オランダ・デンマーク・フランス）の農牧業の特色について説明したものである。これに関するあとの問いに答えよ。

- A 国土の約4分の1が海面下にあり、(a)湿地帯が広がっていたが、干拓地を造成して農牧業を発展させてきた。土壌がそれほど肥沃ではない干拓地では、牧草を栽培して乳牛を飼育して酪農が営まれている。また、北部の海岸線沿いの砂丘地帯では、水はけのよい土地を活用して、野菜や花卉の栽培がおこなわれている。
- B 乾燥する夏季には乾燥に強いオリーブ、コルクガシ、ブドウなどを栽培し、湿潤な冬季には小麦を栽培する農業が伝統的におこなわれてきた。また、国土中央部を新期造山帯の山脈が南北に連なっており、乾燥に強い家畜である羊や山羊の移牧もみられる。
- C 新大陸から安価な穀物が流入した19世紀後半以降、穀物生産中心から酪農中心の農牧業に転換を図ってきた。氷河の侵食によって形成されたやせた土地の土壌改良を行い、耕地面積を拡大してきた。耕地で飼料作物を栽培し、舎飼いで乳牛を飼育して乳製品を製造している。また、豚の飼育頭数も多く、ベーコンなどを輸出している。
- D (b)北部の構造平野が広がる地域では、機械化の進んだ大規模な小麦栽培がおこなわれており、この国の小麦生産量は世界5位となっている。北西部のブルターニュ地方などでは酪農が盛んである。ブドウの生産もさかんで、ブルゴーニュ・シャンパーニュ・ボルドーなどの各地域でワインの生産がおこなわれている。

(1) 次の表は、上記A～Dの4か国の農牧業に関する統計データを示している。このうち、A国とB国に該当する統計を、表中の①～④のうちからそれぞれ1つ選べ。

	①	②	③	④
穀物自給率 (%)	113	16	68	190
耕地率 (%)	57.6	32.1	31.0	35.3
ぶどう生産量 (千トン)	—	2	6931	6173

(2) 文中の下線部(a)と(b)の地域の特色を示す地理用語を、次の①～⑤のうちから、それぞれ1つ選べ。

- ① カール ② ケスタ ③ ドリーネ ④ プスタ ⑤ ポルダー

(3) 次の①～④は、A～D4か国の金額ベースでの輸出品上位5品目を示している。このうち、C国に該当するものを、①～④のうちから1つ選べ。

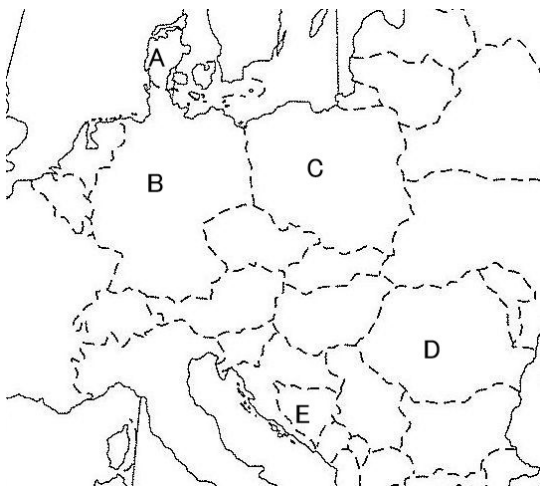
- ①機械類・石油製品・医薬品・化学薬品・自動車
 ②機械類・航空機・自動車・医薬品・アルコール飲料
 ③機械類・医薬品・肉類・衣類・魚介類
 ④機械類・自動車・医薬品・衣類・金属製品

問2 次の①～⑤は、ヨーロッパの4か国（イギリス・イタリア・ドイツ・フランス）の発電量の内訳を示している。このうち、イタリアに該当するものを、①～④のうちから1つ選べ。

	火力	原子力	地熱	風力
①	423	4374	—	212
②	2118	703	—	403
③	1915	—	62	148
④	4103	918	1	792

(単位：億 kWh)

問3 次の下の表中の①～⑤は、地図に示されたA～Eの5か国における主な宗教の構成比を示している。このうち、B国に該当するのは、①～⑤のうちどれか。



	主な宗教の構成
①	カトリック 31%・プロテスタント 30%・イスラム教 5%
②	カトリック 85%
③	イスラム教 40%・東方正教会 31%・カトリック 15%
④	東方正教会 87%・プロテスタント 6%・カトリック 5%
⑤	プロテスタント 81%

問4 次の5か国の中から、現時点で2か国ともユーロを導入している国の組み合わせとして正しいものを、あとの①～⑥のうちから1つ選べ。

国名：イギリス イタリア スウェーデン デンマーク フランス

	①	②	③	④	⑤	⑥
国名	イギリス イタリア	イギリス フランス	イタリア フランス	イタリア デンマーク	スウェーデン フランス	デンマーク フランス

問5 次の表は、ヨーロッパで使用されている言語について、「日曜日・月曜日・火曜日」を意味する単語を示している。このうち、A～Dの言語はオランダ語・ドイツ語・ポーランド語・ルーマニア語のいずれかである。このうち、ポーランド語とルーマニア語の組み合わせとして適当なものを、あとの①～⑧のうちから1つ選べ。

	英語	フランス語	A	B	C	D
日曜日	Sunday	dimanche	zondag	niedziela	duminică	Sonntag
月曜日	Monday	lundi	maandag	poniedziałek	luni	Montag
火曜日	Tuesday	mardi	dinsdag	wtorek	marți	Dienstag

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
ポーランド語	A	A	B	B	C	C	D	D
ルーマニア語	B	C	C	D	A	D	A	B

問6 ヨーロッパの4都市の特色を説明した、次の①～④の各文うち、内容が正しいものを1つ選べ。

- ① ロッテルダムは、国際河川であるドナウ川の河口部に位置する都市で、ヨーロッパ最大の貿易量を誇る港湾都市である。臨海工業地帯が整備されており、自動車工業が主要産業の1つである。
- ② ロンドンでは、古くはグリーンベルトの外側に職住分離のニュータウンが建設された。近年、かつての港湾施設跡地の再開発が行われ、マレ地区と呼ばれる新しいオフィス街が形成されている。
- ③ パリは放射環状型の街路形態がみられる都市で、旧市街地の中心部には超高層ビルは見られないが、外縁部に位置するラ・デファンス地区で再開発がおこなわれ、副都心が形成されている。
- ④ フライブルクは、市内への自動車乗り入れを制限して路面電車を活用するスプロールシステムの導入や、地熱発電を積極的に採用するなど、環境問題への積極的な取り組みで知られる都市である。

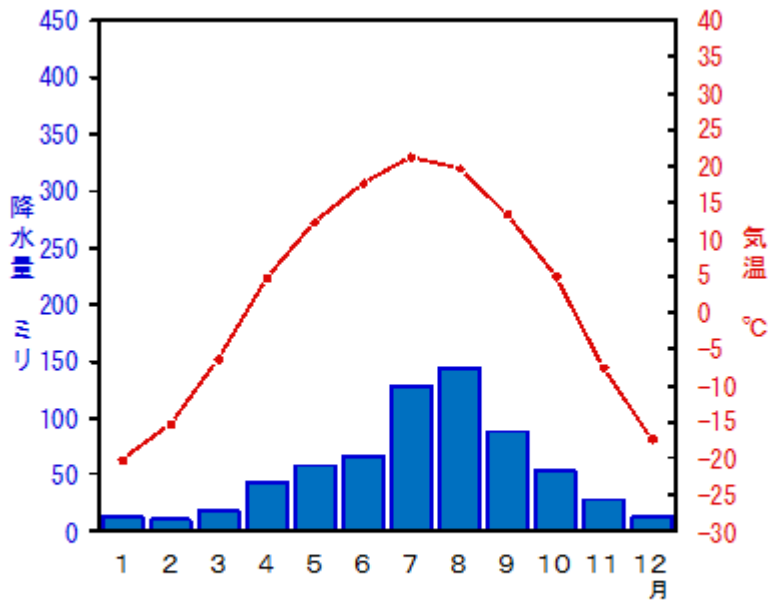
8 ロシアとその周辺諸国に関する次の問いに答えよ。

問1 次の図1をみて、あとの(1)～(6)の問いに答えよ。



図 1

(1) 次の図2の雨温図は、図1中のA～Dの都市のいずれかのものである。該当する都市を一つ選び記号で答えよ。



地理統計要覧2018年度より作成

図 2

(2) 図2の雨温図が示す気候区をケッペンの気候区分の記号で答えよ。

- (3) 図1中のXの河川は、ロシアを代表する大河、レナ川である。次の図3中ア～エのグラフは、それぞれサクラメント川、チャオプラヤ川、ライン川、レナ川の月別流量の年間総流量に対する割合を示したものである。ア～エのうちからレナ川に該当するものを一つ選び記号で答えよ。

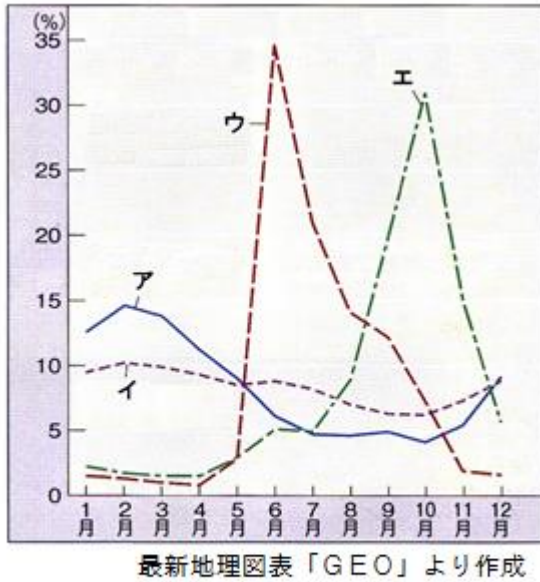


図 3

- (4) 次の表1は、図1中の国E～Gの農地・森林の面積を示したものである。E～Gのそれぞれの国と表1中のa～cとの組合せとして正しいものを、下のカ～サのうちから一つ選び番号で答えよ。

(単位：% 2014年)

	耕地	牧場・牧草地	森林
a	10.9	69.4	1.2
b	7.6	5.7	49.8
c	57.7	13.5	16.6

地理統計要覧2018年度より作成

表 1

	カ	キ	ク	ケ	コ	サ
E国	a	a	c	c	b	b
F国	c	b	a	b	a	c
G国	b	c	b	a	c	a

- (5) 次の写真1は、図1中のH～Kのいずれかの地点付近でみられる、環境破壊の様子を撮影したものである。該当する地点を一つ選び記号で答えよ。



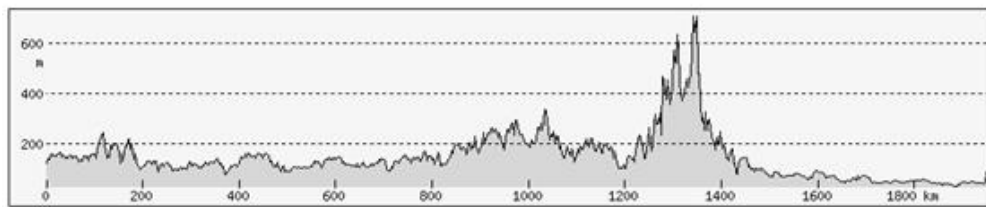
フォトグラフィア地理図説2018より
写真 1

- (6) 図1中の太線で囲まれた国々は、旧ソ連に属し現在は「中央アジア」と呼ばれている地域である。この地域で広く信仰されている宗教の名称を答えよ。

問2 図4はモスクワを中心とした正距方位図法である。図5は図4中のモスクワから引いたタ～テのいずれかの線に沿って作成した断面図である。該当するものを図4中のタ～テのうちから一つ選び記号で答えよ。



図 4



↑
モスクワ

図 5

問3 次の図6中に示した **——** は、アゼルバイジャン、ジョージア、トルコを結ぶパイプラインを示している。このパイプラインの名称を答えよ。

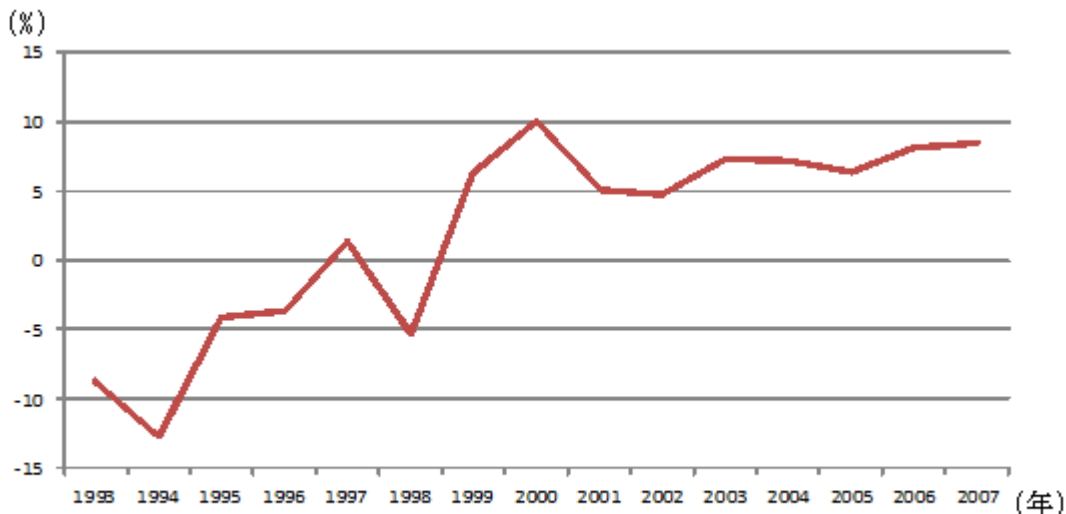


図 6

問4 バルト三国について述べた次のナ～ネの文のうち、誤りを含むものを一つ選び記号で答えよ。

- ナ 旧ソ連の中では西側諸国とのつながりが深く、EUやNATOにも加盟している。
- ニ CIS（独立国家共同体）にも設立当時から加盟しており、中心的な存在である。
- ヌ エストニアは隣国フィンランドと同様、アジア系の民族が分布している。
- ネ リトアニアは隣接する東欧諸国と同様、カトリックが広く信仰されている。

問5 次の図7は、ロシアのGDPの対前年伸び率（1993～2007年）を示したものである。この図を参考にして、ロシアの経済状況の推移について述べた下の文の、内に入る語句を7文字で答えよ。



World Economic Outlook Database (IMF) より作成

図 7

「ロシアの経済は、旧ソ連が崩壊した 1990 年代初頭から、国内の混乱を反映して長い低迷期に入ったが、2000 年代に入り、を追い風に経済は上向き、BRICs の一員に数えられるまでになった。」